

データバンク事業成果報告会

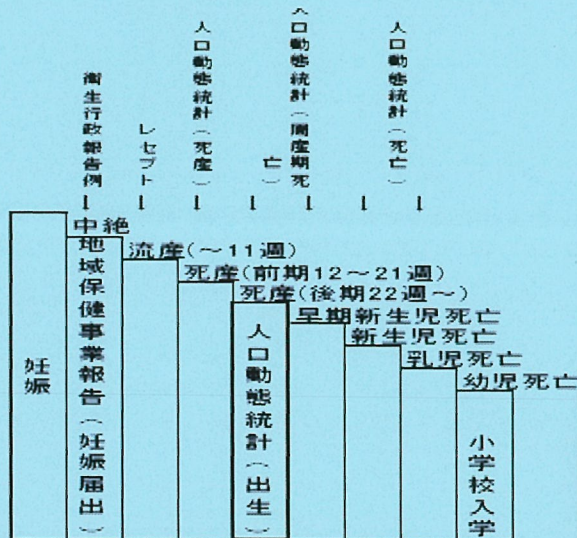
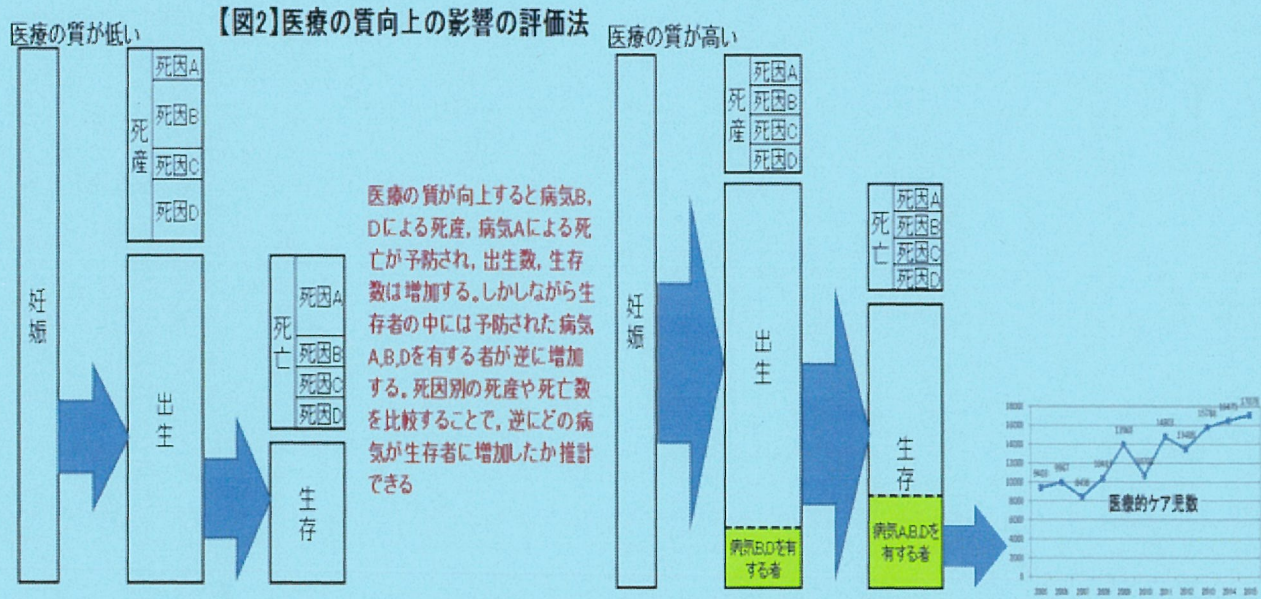
日時：2019年3月6日(水)18時30分～20時 [定員20名]

会場：福知山公立大学メディアセンター

講師：岡本悦司(地域経営学部 医療福祉経営学科 教授)

『周産期死因データを用いた医療的ケア児増の要因分析』

少子化で子供の数は減っている一方で、特別支援学級や特別支援学校に在籍する障害児の数は増えていきます。さらに、最近では人工呼吸、経管栄養を常時必要とするいわゆる医療的ケア児が深刻な増となっています。それは障害児の発生が増加したからではなく、周産期医療の向上のため以前なら生存できなかった児の救命(生存)率が向上したことによるのではないかと推察。乳児死亡の詳細なデータが収集されるようになった1995年以降の周産期死亡(22週以降の死産+生後1週以内の新生児死亡)の死因別データを分析した結果を報告します。



京都市立福知山大学
福知山キャンパス

学生
駐車場

成美学園
体育館

学生
食堂

グラウンド

キャンパスマップ
駐車場は学生駐車場をご利用ください

会場 福知山公立大学4号館1F
メディアセンター
〒620-0886 京都府福知山市字堀3370

お申し込みは ※定員になり次第終了

0773-24-7131

福知山公立大学
The University of Fukuchiyama